

産科 婦人科 漢方
浮田 医院
だより



第20号

発行所：産科 婦人科 漢方
浮田 医院

〒520-1214 滋賀県高島郡安曇川町末広3丁目28
TEL 0740-32-3751
FAX 0740-32-3795
<http://www.zu.hglobe.ne.jp/~uhita/>

発行日：平成12年4月5日(水)
発行者：浮田徹也



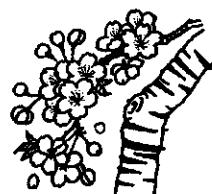
当院の診療形態は少しづつ変化しています。東洋医学部門は漢方薬と鍼、西洋医学部門は、スーパーライザー（神経照射療法）と西洋薬による治療を取り入れ、かなりの効果を上げています。産科部門では、助産婦相談室を設けて皆様の不安な事にお答えします。また、LDRベットを3月より導入し、陣痛期も分娩期も回復期も同じベッドで過ごしていただき、陣痛や分娩ボディションも自在に調節できるようになります。診察待時間にして頂けるよう3台ご用意しました。痛み刺激（マッサージ）を皆様に感じさせました。瘀血や高脂血症や高血圧や抑制状態の改善に有効です。その他、疾病や検査や食品などの説明用紙もご用意していますので、ご利用ください。

今月は、「舌診」のことをお話しします。舌質（舌体）と舌苔（舌体上に付着した苔）の変化に基づいて、正氣（病邪に対する

力）や「病邪」の性質、「病位」の深さや「病状」の変化を診察します。さあ、舌を見て見ましょう。

コーヒー、お茶、タバコ、牛乳、蜜柑、卵などの色がついていませんか？舌体には、大きくてはればったく、辺縁に歯形が見られる場合

漢方薬のよさ（20） 舌 診 I



桂浜から見る海津大崎の夜明け

（肥大）、薄く瘦せている場合（痩薄）、舌先が赤い場合（点刺）、色々な溝が見られる場合（裂紋）があります。また、淡紅色が正常色ですが、やや薄い「淡白舌」（寒証）、赤味の強い「紅舌」（熱証）、紫色の「紫舌」（瘀血）のこともあります。

では、実例をお示します。

33歳女性、「めまい」「浮腫」で来院。血色良好。腹部は軟らかく、胃内停水（お腹がジャブジャブ言う）、臍上悸（お臍の上で動悸）を認め、脈は浮いて早く、舌は淡紅色、はrebottたく歯形が著明、薄白苔が見られました。そこで、五苓散と苓桂朮甘湯を処方したところ。2週間でめまい、3ヶ月で浮腫がなくなりました。

22歳女性、「外陰部疼痛」で来院。3日前より、外陰部疼痛が出現在、昨日から38℃の発熱。両頬は赤く、腹力は充実、心下痞硬（みぞおちの抵抗）、脈は実で速、舌は紅色、乾黄苔が見られました。そこで、越婢加朮湯と黃連解毒湯、太乙膏、リンデロンVGを処方すると、1週間でほぼ治りました。

42歳女性、「肩凝り」「子宮内膜症」で来院。血色悪く、腹部は



や く ら き

軟らかいが、両側腹直筋緊張と両側臍停圧痛、心下痞硬が見られ、脈は沈細遲、舌は暗紫色で薄白苔と両側边缘の紫斑（瘀血斑）を認めました。そこで、当帰四逆加吳茱萸生姜湯十木香を処方したところ、3ヶ月後には月経痛は軽くなりました。

38歳女性、「偏頭痛」で来院。顔はやや赤く、眼瞼ははればつた。心下痞滿、胃内停水、臍上悸を認め、脈は細、舌は淡白色で湿薄白苔が見られました。天気の悪くなる前になると、頭痛がすると言われましたので、半夏白朮天麻湯を処方したところ、次第に頭痛はなくなり、およそ6週間で、長年の苦痛から解放されました。

29歳男性、「急性下痢症」で来院。7日前より下痢と発熱が始まり、近医で抗生物質と止剤と整腸剤を処方されたが、次第に腹痛と嘔吐が激しくなり、熱も39℃に昇してきました。腹部は堅く緊張し、特に両側腹直筋は拘攣し、どこを押さえても抵抗圧痛を認めました。脈は速く（数滑）、舌は淡紅色、乾黄苔が見られました。そこで、黄芩加半夏生姜湯を処方し、補液（点滴）をしたところ、2日後には平熱になり、下痢腹痛もなくなりました。



「院長」

57歳男性、「高血圧症」「肥満症」で来院。顔色は赤く、右胸脇苦満、心下痞硬、臍停の抵抗圧痛を認め、腹部は膨満し、脈は力があり、舌は鮮紅色で乾黄苔、舌先は赤く（点刺）なっていましたので、防風通聖散十大柴胡湯十黃連解毒湯十サンフランを処方したところ、6ヶ月後には、160／100から140／90に改善してきました。

22歳女性、「アレルギー性鼻炎」で来院。顔色は青く、胃内停水、上腹部の両側腹直筋緊張を認め、脈は浮弦、舌は淡紅色で滑薄白苔が見られました。そこで、小青竜湯十附子を処方したところ、2ヶ月後より症状の改善が見られました。

「舌」のことを少しでも考えて下さい。「舌」はあなたに体の具合を知らせようとしています。次回は「舌診II」です。

高 血 圧 の 方 へ

【動脈硬化】（午前中の頭重感や頭痛）【自律神経失調症】（情緒不安）【胃腸虚弱】【月経異常】【肩凝り】【冷え症】に関係した高血圧症に、漢方薬は効果的で、頭重感、頭痛、イライラ感、月経異常、肩凝り、冷え症・・・などの不快な症状がなくなるにつれて、徐々に血圧も下がってきます。



子 宮 筋 腫

子宮筋腫は、過多月経（貧血）、月経痛、不妊症などを引き起こします。しかし、筋腫になった体质（瘀血）を改善する漢方薬を服用すれば、月経量や月経痛が改善し、ほとんどの方は手術しなくてすみます。瘀血体质がなくなるまで、漢方薬（生理外の漢方薬と生理中の漢方薬）を根気よく服用して下さい。



過 敏 性 大 腸

【胃腸虚弱】【むくみ】【自律神経緊張症】（不安感）【冷え症】に関連した「過敏性大腸」には、漢方薬が有効で、下痢、便秘、しづり腹、食欲不振、不安感、疲労、むくみ、冷え・・・などの症状が全てなくなります。



当院の漢方治療



剤型について

- ・エキス漢方：エキス顆粒の漢方薬（大部分“粉薬”、一部“錠剤”）。携帯に便利。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組合せた漢方薬。40~50分煮て作ります。

当院のエキス漢方は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも、湿める場合、冷蔵庫で保管して下さい。

漢方薬が湿りやすい場合、当院の“漢方専用容器”（無料）をご利用下さい。

適応症について

すべての疾患に適応できます。便秘、頭痛、肩凝り、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、はてり、排尿障害、発熱・・・など全ての症状に対応できます。

・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、肩凝り、腰痛、便秘症、子宮内膜症、生理痛、冷え症、低血圧症、子宮筋腫、過敏性大腸炎、慢性肝炎、慢性疲労、めまい、頭痛、下痢、風邪、肥満、夏ばて、動悸、慢性膀胱炎、血尿、慢性中耳炎、慢性副鼻腔炎、慢性扁桃腺炎、口内炎、口腔乾燥症、痛風、夏まけ、慢性胃炎、慢性脾臓炎、慢性胆囊炎、胆石症、胃十二指腸潰瘍、前立腺肥大、クーラー病、虚弱児、荨麻疹、接触性皮膚炎、にきび、帶状疱疹後神経痛、神経痛、膝関節症、下肢静脉瘤、上下肢浮腫、不妊症、切迫流産、切迫早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不良、乳腺症・・・等

・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧症、アレルギー性鼻炎、糖尿病、骨粗鬆症、痔、肝硬変、肝臓癌、喘息、腎炎、甲状腺疾患、高脂血症、高コレステロール血症、不眠症、自律神経失調症、鬱病、夜尿症、慢性関節リウマチ、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用時倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・・・・等

エキス漢方と漢方煎じ薬について

- ・軽症の病気：漢方製剤（エキス顆粒）を組合せて治療します。
- ・中程度の病気：漢方製剤と単味の生薬エキス顆粒を組合せて治療します。
- ・重症の病気やエキス顆粒無効の場合

漢方煎じ薬を使います。より細やかに治療できますので、治療効果も優れています。

女性の方に限らず、男性の方や子供の方もご相談下さい（高齢の方、乳幼児の方もどうぞ）。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診断法（四診）や検査（超音波、血液、便、心電図、骨塩量測定・・・）などを利用して、“漢方薬”的決定をします。

皮内針

針の長さは1~2mmで、刺す時の痛みはありません。
【適応】肩凝り、腰痛、神経痛、筋肉痛・・・

神経照射法（スーパーライザー）

暖かい赤い光（近赤外線）で血の流れをよくして、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス、肩こり、腰痛、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫などの治療に利用します。

各種軟膏・点眼薬・点鼻薬

各種軟膏（漢方軟膏、アトピー軟膏、痒み止め、非ステロイド軟膏、ステロイド軟膏、抗生物質、抗真菌剤、保湿剤）、点眼薬（抗菌剤、抗生物質、抗アレルギー剤）、点鼻薬（抗アレルギー剤）、喘息吸入薬、口腔内（口内炎用貼付剤及び軟膏、抗真菌剤、含嗽（うがい）薬）、湿布薬（冷湿布、温湿布）、痔（軟膏、座薬）など。

漢方入浴剤

美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび
昇竜湯：神経痛、腰痛、肩凝り、疲労回復
アトピーの方の【漢方入浴剤】もお作りします。

入院食（手作り）

心のこもった【手作り】料理です。十分に吟味した素材を使い、塩分やカロリーに気をつけています。

処置診

処置、検査、点滴、針、スーパーライザーの場合
【受診者名簿】の【処置診】の欄に、【氏名】をお書き、診察券を入れて下さい。

骨量測定（DEXA）

1分で測定（極少量のX線吸収を利用）でき、結果は、直ぐお知らせします。

低用量ピル

従来のピルよりも副作用が減っています。正確な知識を持って頂くため、問診表を作成しました。

足つぼ刺激、体脂肪測定

足のつぼを刺激は、10分で5kmの散歩に相当します。糖尿病、高脂血症、神経痛、腰痛、浮腫、高血圧、神経痛などの方、お試し下さい。

駐車場

- ・北一駐車場(40台)（日曜・祭日・祝日：終日閉鎖）
月・水・金：午前8:30~夕方診終了まで
火・木・土：午前8:30~午前診終了まで
- ・東・南駐車場(11台)（終日駐車可能）

外来診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
午前	一般外来	妊婦外来 助産婦相談室	漢方外来	漢方外来	妊婦外来 助産婦相談室	一般外来	—
夕方	更年期外来	—	不妊外来	—	漢方外来	—	—

午前の診察（月～土） 午前9:00～正午 午後の診察（月・水・金） 午後5:30～午後7:30

◇一般外来：漢方治療を望まれる方〔男性・女性・小児、どなたでもお越し下さい〕

産科〔妊婦健診・妊娠中の不調〕

婦人科〔癌健診・子宮筋腫・子宮内膜症・更年期障害・不正出血・・・・〕

◇漢方外来：内科・小児科・皮膚科・産婦人科・整形外科・耳鼻科・眼科・など全科

◇更年期外来：更年期の方・思春期の方〔女性・男性、どなたでもお越し下さい〕

◇不妊外来：赤ちゃんの欲しい方〔ご夫婦でお越し下さい〕

◇妊婦外来：妊婦健診・妊娠中の方：(火)午前11:00～正午は産後健診、赤ちゃん健診

◇助産婦相談室：妊婦相談、乳房相談、育児相談（午前8:40～午後12:30）（日程は掲示）

前期と中期－母親教室

日時：4月18日、6月6日、8月29日（火）

対象：妊娠7ヶ月までの方（定員5名）（無料）

場所：当院1階 申込方法：【申込ノート】にご予約ください。

皆様のご希望に答えて、後期母親教室の回数ができるだけ月2回にいたします。ティータイム、ご期待ください。

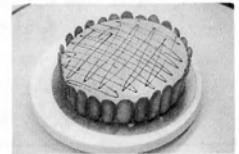
後期－母親教室

日時：4月11日、25日、5月9日、23日、6月13日、27日（火）

対象：妊娠8～10ヶ月の方（定員5名）（無料）

お気軽にご参加下さい。ご主人の参加も歓迎します。

母親教室ティータイム（前期と中期、後期）



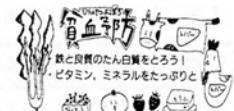
“ノア・アメール”と“オールドイングリッシュマフィン”です。

“ノア・アメール”は今ブームのキャラメルのムースとラング・ド・シャー（猫の舌）で組み立てています。“オールドイングリッシュマフィン”は、伝統的なイギリスのパンで、庶民に親しまれ、広く世界に知られています。

妊娠中の貧血

妊娠中に合併することの多い疾患で、血色素(Hb) 11.0g/dl未満、ヘマトクリット(Ht) 33%未満とされています。鉄欠乏性が大半ですが、検血、血清鉄、不飽和鉄結合能、飽和鉄結合能、フェリチンなどの検査をすれば、他疾患との鑑別ができます。当院では、鉄剤（内服、注射）、漢方薬、食物などで治療しています。

貧血のない方で、めまい、動悸、浮腫などの症状が出る場合、漢方薬を利用して治療しています。



分娩予約の手続き

当院で分娩を予定されておられる方、できるだけお早めに、受付でご予約ください。ご予約には、分娩予約カードと予約金5万円が必要です。

浮田医院開院10周年祝賀会

日付：平成12年度7月16日（日） 場所：今津サンブリッジホテル
招待：当院でお産された方、お産予定の方

LDRベット

同じベットで、陣痛期、分娩期、回復期を過ごせます。陣痛や分娩ポジションも色々選べます。

従業員募集

看護婦、助産婦、看護補助婦（当直、病棟補助）の方ご連絡下さい。
面接：随時、各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給

助産婦相談室

妊娠、乳房、母乳、育児相談と健診の説明。

日時：原則として、火・金曜日 午前8:40～午後12:30

赤ちゃん健診（1と2と3カ月）

1カ月健診、2カ月健診、3カ月健診をしています。

日時：毎週火曜日、午前11時～正午（有料）

第9回妊婦のための料理教室

日付：6月25日（金） 時間：午前10時～午後2時

対象：妊婦の方（無料） 献立：ミニフランス料理

保険証変更の方

保険証変更予定の方、保険証変更された方は、できるだけ早く、受付に連絡して下さい。保険が使えなくなることがあります。